#### 【資料】

- ・『高知県の教員スタンダード』
- 「OJTスタンダードプラン」

## 教員スタンダード

## から10年総プまでに けるへお到浦田標 与に付

### 求める人材 10年後に

実践的指導力

マネジメント力

1. 学級·HR経営力

●一人一人の能力を高める力 ●集団を高める力

4 領域 8能力

●専門性探究力

◆学級・HRにおける集団をつくる力 ◆自尊感情を高める指導力 ◆児童生徒に将来の夢を育む力 ◆個に応じた指導を行う力

目室23

等 12項目

●協働性・同僚性の構築力 3. チームマネジメントカ ●組織貢献力 2.学習指導力 ●授業実践·改善力

♦自校の問題や課題を提起する力 ◆外部機関等との円滑かつ迅速な対応力 等 11項目 ・ 組織の中でのリーダーシップ力 ♦同僚に指導・助言できる力 教材開発力◆授業改善能力(PDCAサイクル)◆専門性を追求する力◆教育課程を分析し、考察する力等 14項目

◆社会の変化・変革に対応する力

等 13項目

◆教育的視点にたった公正な判断力 4. セルフマネジメントカ ◆感情をコントロールする力◆自己管理能力 ●自己管理能力 ●自己変革力

[前期·後期] 若年教員

#### 成課程)卒業時 大学(教員養

「高知県の教員スタンダード」は、高知県の教員が採用後から10年終了までに、身に付けるべき資質能力を4領域8能力50項目 前期(採用から2年まで)・若年後期(3年から5年まで)・10年(6 の到達目標として明確に示したものです。この到達目標を、若年 年から10年まで)の3つの到達段階に区分し体系化しました。

-80

## 「自己の達成規準」 到達目標を達成するために 州西

にイメージし、それに向かって着実に教育実践を積み重ねていきましょう。 「高知県の教員スタンダード」に基づいて、1年後の自己のあるべ

そのために、次のステップで進めていきましょう。

- ②1年後の自己の到達目標を達成した姿をイメージ ①到達目標の内容を理解しましょう。
- ③イメージを実現するための具体的な達成規準を作 りましょう。これを到達目標に対する「自己の達成規 しましょう。
- 十分できている 3:だいたいできている 2:あまり できていない 1:できていない)で評価し、自己の ⑤到達目標に対する「自己の達成規準」を4段階(4: 4実践しましょう。 準」とします。
- ⑥振り返りを基に、次年度のスタートにつなげま

教育実践を振り返りましょう。

き姿を具体的 の作成 ・実践・達成規準の再検討 ステップ⑥ ——・次のレベルの達成規準

学び続ける教員



ステップ②目標達成時のイメージ化 ステップ①到達目標の内容理解 若年前期 茶用

# 高知県の数員スタンダード

- ◆「高知県の教員スタンダード」とは、本県の教員が採用後から10年終了までに身に付けるべき到達目標のことです。
- ◆到達目標の達成段階は、若年前期(採用から2年まで)、若年後期(3年から5年まで)、10年(6年から10年まで)と区分して示しています。

		<del>-</del>
童生徒の実態に応し	児童生徒の実態に応じた。よりよい人間関係づくりや集団づくりを理解することができる。	
童生徒のよさを認め、	ごせる温かい	
童生徒との関わりの <u> </u> 音牛往にかまいの	児童生徒との関わりの重要性を理解し、積極的にコミュニケーションを図ることができる。 ロギエグにハエトンででは、ユヸがに「四12~」パフェ・2	
<ul><li>単士低い公平が、ン文を</li><li>○数音日標を理解 ( )</li></ul>	児童士佐に公士が、J文谷的・共感的に関わることが、でる。 学校教育目標を理解し、その実現に向けた学級経営室やホーバルーバ計画を立てるアナボできる。	
学校やいじめなどの教育 事感情を育むための手	不登校やいじめなどの教育課題について理解し、その予防・解決に取り組むことができる。 自尊感情を育むための手立てについて理解し、児童生徒の自己肯定感を高める取組を行うことができる。	
<b>戦員や家庭・地域と連携</b>	教職員や家庭・地域と連携しながら、開かれた学級・ホームルーム経営を進めることができる。	
童生徒一人一人のよさ	児童生徒一人一人のよさを見取り、学校生活や学習に対する意欲や興味・関心を引き出すことができる。	
個々の生徒指導上の課題( 旧音牛徒― / ― / の小身の	個々の生徒指導上の課題について、その予防・解決に向けた適切な指導・支援を行うことができる。 旧音生往一人一人の小身の特性や状況 生活環境などを多面的に捉え「側に広」、た指導・支援を行うアンができる。	
	ンに生工に、ハーベンではタンパロトマンに、エバネタでもできて困じていた。このでは、このでは、このでは単生徒の自己実現や将来の夢に向けて、個に応じた適切な働きかけを継続的に行うことができる。	
間指導計画に位置付け 	年間指導計画に位置付けられている教材の価値を捉え、教材研究を行うことができる。	
当相等安明と児里士促 問や板書、机間指導を対	子首拍导安頃と児里士佐の夫懸で増まん、子首拍等条で作成9~ことができる。 発問や板書、机間指導を効果的に用いて、授業のねらいに応じた指導を行うことができる。	
習指導案や日々の授業	学習指導案や日々の授業計画に基づき、授業を実践することができる。	
交目標を踏まえ、具体的""の日本 に に に	学校目標を踏まえ、具体的な教育活動を示した年間指導計画を作成することができる。	
投業の見力・観点について埋贈問題を持ちを受けた。	伎楽の兄方・観点に ひ、( 年降し、目他の投業力が1から目標の注版に同げた投業を実践することができる。 問題解決的た党図の在1古につ.、7 中級1 日ら党が考える力の音ボを日北1 た婚業を事践するデレボできる	
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
O C A サイクルを生か	PDCAサイクルを生かした学習指導について理解し、指導方法の工夫・改善を行うことができる。	
門書等で知識を得たり、	専門書等で知識を得たり、県内外の研修等に参加したりすることで、専門的知識・技能を習得することができる。	
∃的な教育の動向を把	今日的な教育の動向を把握し、求められる専門性を追究することができる。	
4における自校の教育	教科における自校の教育課題を分析・考察し、学力の定着・向上に取り組むことができる。	
5学び考える力の育成を	自ら学び考える力の育成を目指し、指導方法や指導技術を高めることができる。	
かな学力の向上を目指し	確かな学力の向上を目指し、児童生徒の実態に応じた創意工夫した教材を開発することができる。	
或の行事等に参加するな	地域の行事等に参加するなど、地域との連携を図ることができる。	
僚の授業を参観し、そこ, 僚と協働することの意義	同僚の授業を参観し、そこから見える成果や課題を適切に評価し、自己の学びにつなげることができる。 同僚と協働することの意義を理解し、問題解決に向けてチームで対応することができる。	
養者や地域等との連携の	保護者や地域等との連携の必要性を理解し、円滑かつ迅速に対応することができる。	
丰・学校内での共通認調	学年・学校内での共通認識のもと、外部の専門機関等と連携を図ることができる。	
<b>寮の教育実践における</b>	同僚の教育実践における課題について、学び合う意識をもって助言することができる。	
戦の一員として自己の7460元年	指標の一員Cし(日この投売)を目見し、11年取過の4点点が5子校連当に貝割りのCCができる。   国際子科学が3-1 左目形1   そとに女子と1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 2 + 2 + 1 + 2 + 1 + 2 + 1 + 2 + 1 + 2 + 1 + 2 + 1 + 2 + 1 + 2 + 2	
ボンド エンエン・ことが 大にとどまることなく、	このでつって、エン・こった、こうでエン・こうのできょうと、こうできょうとして、こうのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	
交を取り巻く状況を担	学校を取り巻く状況を把握・分析し、学校組織の課題を発見することができる。	
交の課題に対して、暗	自校の課題に対して、職員会議等において建設的に意見を述べることができる。	
<b>そくいかないことが</b>	うまくいかないことがあっても、あきらめず前向きに対応し続けることができる。	
Bのストレス解消法	自己のストレス解消法を見つけ、明日への活力につなげることができる。	
東的な生活習慣を維	健康的な生活習慣を維持し、自己の健康管理を行うことができる。	
育公務員として服務	教育公務員として服務規律を遵守し、規範意識をもって職務に専念することができる。	
言葉遣いやマナーなどの	<b> などの社会人としての常識を身に付けた対応ができる。</b>	
7:	仕事とプライベートの区別をつけることができる。	
スケジュール管理に努め	ール管理に努め、時間や提出期限等を守ることができる。	
みや困ったことが生し	悩みや困ったことが生じた場合等には、管理職や同僚に相談することができる。	
員としての役割を理	教員としての役割を理解し、教育的視点に立った公正な判断をすることができる。	
里職や同僚等の助言	管理職や同僚等の助言を謙虚に受け止め、自分を振り返り自己の成長につなげることができる。	
アレンジ精神や向上	チャレンジ精神や向上心をもち、常に新たなことに取り組むなど自己研鑽に努めることができる。	
<b>権尊重の精神を埋</b> 解 	人権尊重の精神を埋解し、多様な価値観を尊重しなから目らの人権意識を高めることができる。	
ム目が寺で冷靜に分	在宝盲勢寺を冷靜に分析し、先見圧をもつく在芸の変化に柔軟に対応することができる。	